

# 兵庫県のに漁場環境情報 (淡路周辺海域 7 号)

2021年12月15日発行  
 兵庫のに研究所

この海域において大型珪藻コシノディスカスが発生していましたが、南浦海域を除き、前回(12/9)調査よりさらに減少し、ほとんど確認されなくなりました。

窒素は、西浦・南浦海域で概ね3  $\mu\text{g-at/L}$ 前後、東浦海域で4  $\mu\text{g-at/L}$ 台の値となっています。

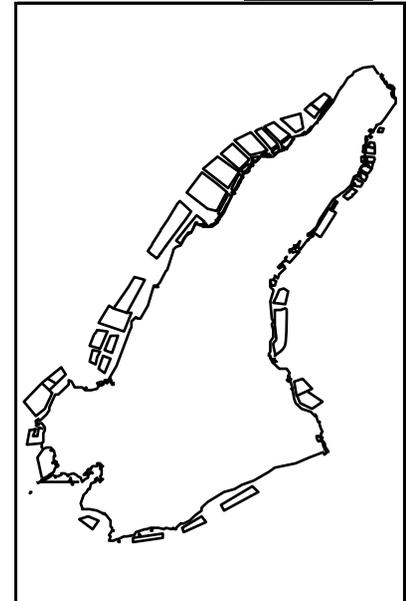
**(珪藻)**

各海域のコシノディスカス発生量(海水1Lあたり)は以下の通り。

南浦：20細胞前後(前回は15~30細胞)

西浦海域ではキートセロス及びスケルトネマがわずか(1mlあたり100細胞以下)に見られた。海域全般に栄養塩を消費する珪藻類の発生量は少ない状況である。

水温図



		前回値	今回値	平年値	昨年値
東浦地先	窒素	4.4	4.5	6.1	4.0
	リン	0.52	0.52	0.59	0.52
西浦地先	窒素	3.0	2.9	5.7	3.3
	リン	0.58	0.51	0.61	0.57
南浦地先	窒素	3.1	2.9	5.7	2.4
	リン	0.54	0.46	0.59	0.43

(12/9)

(12/11)

栄養塩(窒素) 図

2021年12月15日調査

